

2024年4月

Dell PowerStore Prime

革新的なストレージ イノベーションとビジネスの優位性を融合

IT 検証アナリスト、Craig Ledo

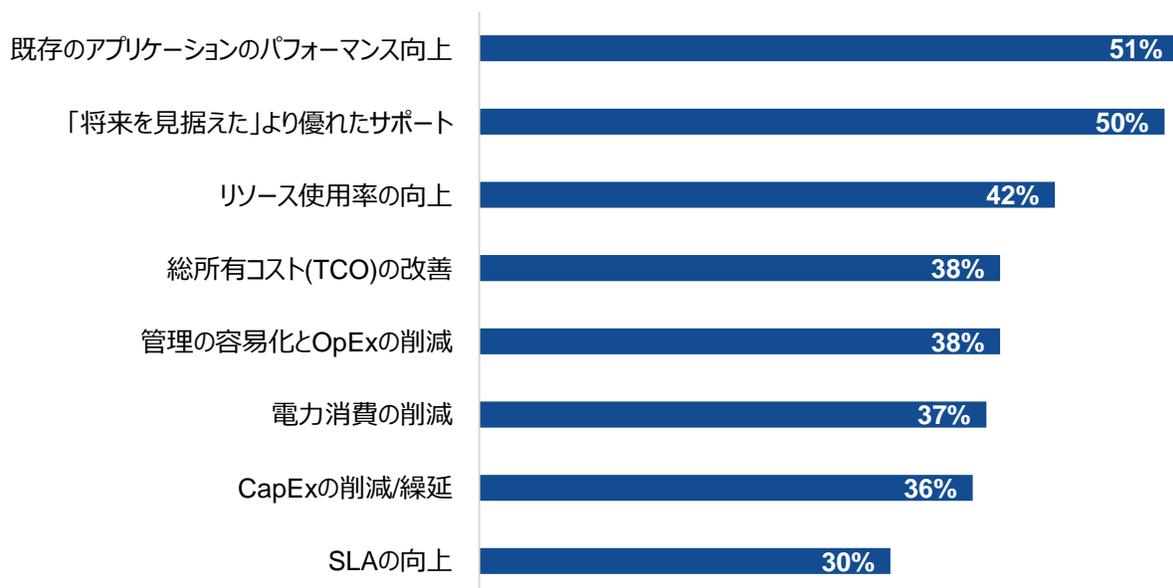
IT の課題

TechTarget の Enterprise Strategy Group の調査によると、組織がパフォーマンスの向上、電力消費の削減、管理の容易さを追求しているため、フラッシュベース ストレージはあらゆる規模の企業で拡大を続けています。具体的に、フラッシュ ストレージはさまざまなメリットをもたらし続けており、その最大のメリットがパフォーマンスの向上(51%)、次いで、組織に対する「将来を見据えた」より優れたサポート(50%)、リソース使用率の向上(42%)、TCO の改善(38%)、管理の容易化/OpEx の削減(38%)となっています (図 1 を参照)。¹

これらのデータ ポイントは、組織がイノベーションを起こすには広範で詳細なテクノロジー機能が必要であり、同時にそのソリューションが財務および運用のニーズに適合し、長期的な ROI を提供することを組織が把握しておく必要があることを示しています。

図 1 : フラッシュ ストレージ : 優れたパフォーマンスにとどまらないメリット

お客様は、組織が24か月後にオールフラッシュストレージを所有する割合が現在よりも高くなると回答されましたが、この増加を促進する要因は次のうちどれですか？ (回答者の割合、N=138、複数回答可)



出典: Enterprise Strategy Group (TechTarget, Inc. の部門)

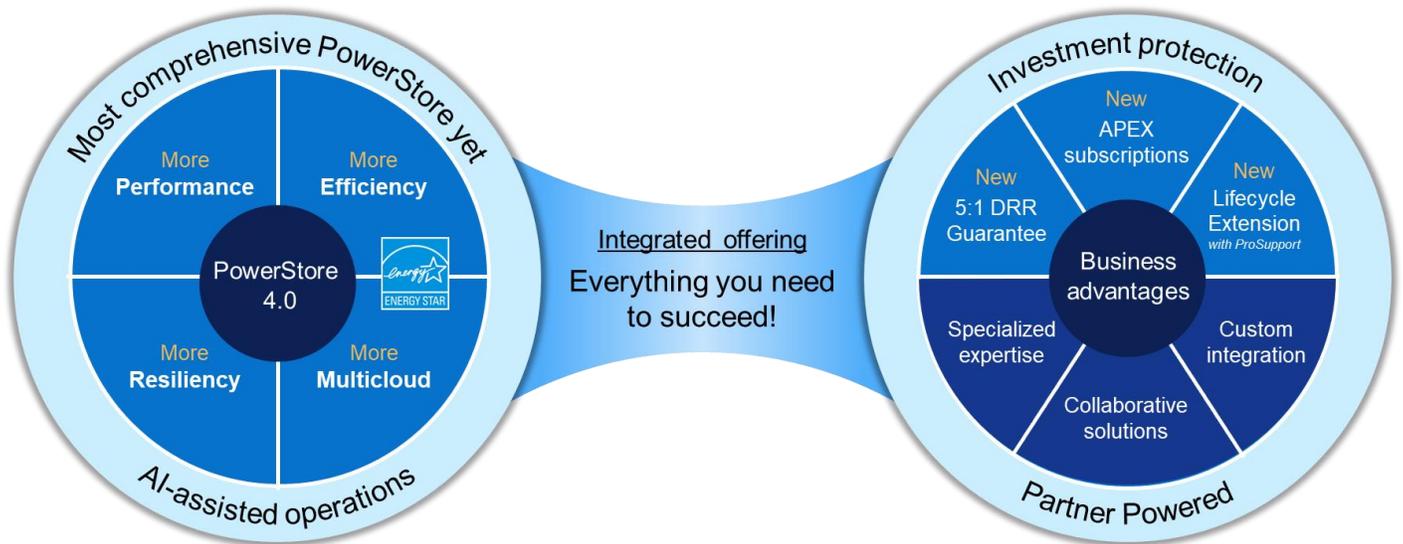
¹ 出典: Enterprise Strategy Group による調査レポート、『[Navigating the Cloud and AI Revolution: The State of Enterprise Storage and HCI](#)』(2024年3月)。

Dell PowerStore Prime

デル・テクノロジーは、先日 PowerStore Prime を発表しました。これは、オールフラッシュストレージの新たな進化とビジネス上の戦略的優位性を組み合わせた包括的な統合製品で、AI が加速化しながらも経済的な課題を抱えている世界において、組織が競争力を発揮できるよう支援します。

Dell はテクノロジー リーダーとして、広範なエンタープライズ ポートフォリオや、信頼できるパートナーおよびディストリビューターからなるグローバル エコシステムなどを有する独自のポジションを築いており、PowerStore Prime には、組織がそのポジションを活用できる製品およびプログラムのコンポーネントが含まれています（図 2 を参照）。

図 2 : Dell PowerStore Prime の概要



出典: デル・テクノロジーズ

Prime は、Dell のオールフラッシュ エンタープライズ ストレージ アプライアンスの最新リリースである PowerStore 4.0 から始まります。PowerStore 4.0 は、次のような強化されたパフォーマンス、効率性、耐久性、マルチクラウド機能を提供します。

- ソフトウェアとハードウェアの機能強化による最大 66% のパフォーマンス向上。
- 新しい QLC（クワッドレベル セル）フラッシュ アレイによる容量コストの削減。
- データ削減の最大 20% 向上によるデータ フットプリントと電力消費の削減。
- 強化されたネイティブ レプリケーション機能によるワークロードの耐久性の向上。
- パブリッククラウドにデータをバックアップおよび移行する機能。
- 新しい APEX AI Ops の生成 AI アシスタントによる迅速なインフラストラクチャ最適化。

PowerStore Prime は、製品の機能拡張に加えて、Dell の Future-Proof Program およびサービス プログラムの機能強化を含む、財務面および運用面のメリットを組織に提供します。

- 5:1 のデータ削減保証は、事前アセスメントやプログラム料金が不要で、お客様のサポート契約全体をカバーする最長 5 年間の保証です。

- PowerStore の柔軟なアズ ア サービス コンサンプション オプションにより、組織は必要なストレージの分のみ月額で支払うことができます。
- Lifecycle Extension with ProSupport は、PowerStore 向けの Dell の新しい投資保護プログラムです。

PowerStore Prime は、Dell のグローバル パートナー エコシステムと併せて提供されます。Prime は、多様な専門技術とインサイトを活用した新しいツールとプログラムをパートナーに提供し、お客様に対するサービスの品質を高めることができます。PowerStore を Dell から直接購入する場合でも、パートナーを通じて購入する場合でも、組織固有の課題を理解するエキスパート サポートのネットワークに裏打ちされたテクノロジー ソリューションを利用できます。製品、プログラム、パートナーシップ間の相乗効果により、組織はビジネス イノベーションと成功を実現するオールフラッシュストレージの明確な選択肢を得ることができます。

デモレポート

Enterprise Strategy Group は、新しい Dell PowerStore Prime 製品とプログラムの機能をレビューし、それらがお客様とパートナーにどのようなメリットをもたらすかを評価しました。IT の世界がますます複雑化し、規模が拡大し続ける中、使いやすくインテリジェントで信頼性の高いストレージ システムに対するニーズはさらに重要性を増しています。PowerStore は、コスト パフォーマンスに優れた設置効率の高いプロファイルに強力なストレージ システムをパッケージ化して、この課題に対処します。

製品テクノロジーのメリット

PowerStore Prime 製品には、アップデートされた PowerStore 4.0 エンタープライズ オールフラッシュストレージ ソリューションが含まれており、パフォーマンスと拡張性の向上というメリットをもたらします。これは、AI に対する需要の高まりに取り組んでいる組織にとって有用です。Enterprise Strategy Group は、以下の PowerStore 4.0 の主なメリットをレビューしました。

- **パフォーマンス。**このソリューションは、ソフトウェアベースとハードウェアベースの両方でパフォーマンスと拡張性を向上させ、組織が運用を合理化できるよう支援します。ワークロードとインフラストラクチャの統合を強化し、今後の課題に備えるための柔軟性を高めることができます。
- **効率性。**インテリジェントな圧縮機能が新たに追加され、データ コンテンツに動的に適応し、全体的なデータ削減率が最大 20%向上します。データ削減のメリットには、インフラストラクチャ コストの削減、設置面積と複雑さの軽減、エネルギー コストの削減、容量の予測可能性の向上なども含まれます。
- **耐久性。**このソリューションでは、ブロックおよびファイル ワークロード向けのネイティブ同期レプリケーションによってデータ保護機能が拡張されるとともに、ネイティブの Metro ボリューム機能が強化され、VMware に加えて Windows および Linux 環境もサポートされるようになりました。また、PowerStore 4.0 ではレプリケーションの拡張性も向上し、アプライアンスあたり最大 8 倍のレプリケーション ボリュームをサポートします。
- **マルチクラウド機能。**このソリューションは、データセンターからエッジ、パートナーのコロケーション施設、パブリッククラウドまで、組織のマルチクラウドへの移行を柔軟にサポートします。この新しい柔軟性により、APEX Protection Storage へのバックアップとリストア、および APEX Block Storage for Public Cloud との間における双方向データ移行のシンプルなオプションが提供されます。

プログラムのビジネス メリット

PowerStore Prime 製品では、次のようなプログラム機能の拡張も提供されます。

- **5:1 のデータ削減保証。**事前アセスメントやプログラム料金は不要で、最長 5 年間の保証や透明性の高い修復ポリシーなど、最高クラスのデータ削減保証が組織に提供されます。

- **APEX サブスクリプション。**組織はより便利に PowerStore をサブスクライブできます。オンプレミスとオフプレミスのマネージド サービス オプションにより、スケジュールに合わせてニーズを満たすようにカスタマイズされた機能など、毎月の使用量のみに応じて支払うことができます。
- **Lifecycle Extension with ProSupport。**組織は、世界レベルのサポート、柔軟なテクノロジー アップグレード、容量の更新、モダナイゼーションのコンサルティングを受けることができます。

さらに、Future-Proof Program により、3 年間の満足度保証、オールインワン ソフトウェア、シンプルなデータ移行、テクノロジーの更新とリサイクルが提供され、リスクの低減と ROI の向上につながります。

結論

企業のデジタル戦略を支えるコア テクノロジーは、組織が効果的かつ効率的なサービスを提供するうえで重要な役割を果たし続けており、ストレージ テクノロジーは依然としてその重要な要素です。さまざまなワークロードとアプリケーションをサポートするために、組織はスタック全体のストレージ環境を進化させています。組織はインフラストラクチャとデータを将来のニーズに適合させるために、パフォーマンスの向上、シンプルさと電力効率の向上を求めており、コア データセンターではフラッシュベースのストレージが引き続き中心的な役割を果たしています。また組織は、データ削減、データ セキュリティ、ガバナンスを含む AI イニシアティブに備えるだけでなく、パーシステント ストレージなどのエンタープライズ クラスの機能をクラウドネイティブ環境に追加し続けています。さらに、クラウド機能の重要な側面を強化するために、パブリッククラウドの導入においてソフトウェア定義 ストレージ機能に目を向けています。テクノロジーとビジネス上のメリットを含むこの包括的で統合された視点は、組織にとって強力なメリットです。

Enterprise Strategy Group の調査により、Dell PowerStore Prime が、テクノロジーとビジネスの 2 つのニーズを満たすように強化された製品、プログラム、およびパートナー対応機能を組織に提供できるということがわかりました。

PowerStore 4.0 製品は、強化されたパフォーマンス、効率性、耐久性、およびマルチクラウド機能を提供します。また、データ削減は PowerStore が開発と改善を続けている主要なメリットです。この包括的なテクノロジーにより、組織はイノベーションを起こして競争力を高めることができます。

最新の 5:1 保証、APEX サブスクリプション、Lifecycle Extension with ProSupport など、PowerStore Prime のプログラム メリットにより、戦略的な投資保護とフレキシブル コンサンプション モデルを通じてリスクを低減し、ROI を向上させることができます。

組織はストレージに関する Dell のパートナーファースト戦略のメリットを享受できます。これにより、組織は Dell の堅牢なパートナーエコシステムを活用して、専門知識を得るとともに特定のニーズに合わせたカスタム統合を実現できます。Prime は、この戦略の発表後に Dell が初めて発表した主要ストレージであり、AI が加速する世界における企業の俊敏性と優位性の新時代を告げるものです。

お客様が、最新のストレージ プラットフォームを導入して、将来のニーズに適応できるようにインフラストラクチャとデータを準備し、投資を長期的に保護することを目指しているなら、Dell PowerStore Prime を検討されることをおすすめします。

Dell PowerStore Prime の詳細については、[Dell Technologies PowerStore](#) を参照してください。

©TechTarget, Inc. or its subsidiaries. All rights reserved. (不許複製・禁無断転載) TechTarget および TechTarget のロゴは TechTarget, Inc. の商標または登録商標であり、世界各国の法域で登録されています。BrightTALK、Xtelligent、Enterprise Strategy Group などのその他の製品およびサービスの名称とロゴは、TechTarget またはその子会社の商標である場合があります。その他のすべての商標、ロゴ、およびブランド名はそれぞれの所有者の所有物です。

本書の記載内容は、TechTarget が信頼を置く情報源からの情報に基づいていますが、その情報を TechTarget が保証するものではありません。本書には、TechTarget の見解が記載されていますが、変更される場合があります。本書には、現在入手可能な情報に基づく TechTarget の推定と期待値から導き出された予想、見通し、その他の予測的な記述が含まれている場合があります。これらの予測は業界のトレンドに基づいており、変動要素や不確実性を含んでいます。したがって、TechTarget は、本調査に記載されている特定の予想、見通し、予測的な記述の正確性に関して、いかなる保証もしません。

TechTarget の明示的な同意がない限り、ハードコピー形式や電子的方法などのいずれの方法においても、未承認者に対する複製や転載は、本書の全体または一部にかかわらず、米国著作権法の侵害であり、損害賠償の民事訴訟、および該当する場合は刑事訴訟の対象となります。ご不明な点がございましたら、クライアント リレーションズ (cr@esg-global.com) にお問い合わせください。